



### 新しい旅立ち

#### ○希望を胸に、新入学

4月8日に神埼、西郷、仁比山、千代田東部、千代田中部、千代田西部の6小学校で、9日に脊振小学校で入学式が行われ、市全体で307人の子どもたちが、新しい生活への期待と希望を胸に、入学しました。



このうち、千代田中部小学校では、39人が入学し、少し緊張した面持ちで式を迎えました。式では、入学した子どもたちの成長や安全を願う「記念樹のモミジの苗」「次郎物語第一部」「ランドセルの安全カバー」など様々なものが贈呈されました。

#### ○声高らかに誓いの言葉

市内の3中学校で4月9日に入学式が行われました。市全体で299人が、中学生の仲間入りをしました。



神埼中学校では、新入生164人が堂々と入場。「純粹で素直な心を持ち、頑張っていきましょう」と校長先生が祝辞を述べ、それに応えるように新入生代表が「早く学校に慣れて中学生として頑張りたい。一生懸命、状況判断、切磋琢磨、一期一会を学校生活の目標とします」と誓いの言葉を述べました。

### 園児らが交通安全呼びかける

春の交通安全運動にあわせて行われている「春の交通安全街頭キャンペーン」(神埼警察署・神埼地区交通安全協会、神崎市・吉野ケ里町主催)が4月6日、JAさが仁比山ライスセンターで行われました。

キャンペーンでは神埼警察署の川原義之署長が「交通安全で事故ゼロを目指して頑張りますよ」とあいさつ。その後、仁比山保育園の年長組の園児24人が参加して、園児が紙粘土で作った手作りのキーホルダーや安全運転を呼びかけるメッセージカード100セットを配布。交通安全のタスキをした園児が「交通安全に気をつけて下さい」と声をかけながら道行くドライバーへ配布しました。



### 福祉の拠点オープン



障がいのある人の就労継続支援事業所「ザ・かんざき」が、神埼町平ケ里の県道沿いにオープンしました。4月6日に行われた開所式では、福祉関係者、スタッフ、利用者などが参加し、新しい就労の場の誕生を祝福しました。「ザ・かんざき」には25人が登録、平日は弁当、水曜日と金曜日にはパン作りに従事します。施設は127平方メートルで、パン焼き設備を備えた調理室、作業室のほか、多目的室、休憩室、相談室なども設けられています。

### 火災から文化財を守ろう

文化財に対する防火意識の高揚と消防関係機関と地域住民の相互の協力・連携を図るため、文化財防火デーに伴う防衛訓練が3月14日、脊振町鳥羽院の後鳥羽神社で行われました。



訓練は、後鳥羽神社裏山から出火、社殿に延焼の恐れがあるという想定で、神埼消防署、神崎市消防団北部隊、地元住民が参加。区長から消防署への出火の通報後、地元住民のバケツリレーによる初期消火、その後、消防署の消防車、地元消防団による消火

活動と訓練を行い、中継送水では、給水口から神社まで約五百メートルを、約30本のホースをつないで水を送りました。閉会式では「脊振町は道も狭く、消火活動に支障をきたす場所も少なくない。今後も訓練を通して消火活動がスムーズに行くように」との講評があり、訓練を終了しました。

## 2年に一度の大祭華やかに

4月3日、4日の両日、神埼町の櫛田宮でみゆき大祭が行われました。2年に一度行われている神事で、7、8百年ほど前から行われています。

1日目は、櫛田宮から神埼町2丁目の下の宮を目指す「お下り」と呼ばれる神事。

県指定の重要無形民俗文化財の太神楽を先頭に、市指定の重要無形民俗文化財の縮元行列、別名「奴さん」や「八乙女」が続き、さらに櫛田大明神御輿を含む5台の御輿の約500人にも及ぶ大行列となりました。御輿は、下の宮で一泊し、



2日目の午後には櫛田宮を目指して行列が練り歩く「お上り」が行われました。

今回の太神楽は、神埼町尾崎東分、縮元行列は、町内を4つに分けた志組が担当。2日とも晴天に恵まれ、桜の中心を練り歩く行列を見ようと多くの人が訪れ、祭りを楽しみました。

祭りの関係者によると、2日間とも晴天の日は珍しく80年に一度あるか無いかとのこと。「きつと良い年になるのでは」と話されていました。

## 中学生剣士の熱気!

3月28日から2日間、神埼中央公園体育館で、神埼市長旗第21回全国選抜中学生剣道大会が開催されました。

春の選抜大会として、北海道から沖縄までの強豪チームから約1,300人の選手、監督が参加。緊張感に包まれた会場では、中学生たちの熱気に満ちあふれ、息をのむような試合が展開されました。

強豪チームが集まった大会の中、千代田中学校女子がベスト8に入り、敢闘賞を受賞しました。



## 携帯電話鉄塔が完成

脊振町の倉谷地区と東鹿路地区に携帯電話の鉄塔が完成しました。これらの地区はこれまで、携帯電話の受信エリア外でしたが、4月1日からNTTドコモの携帯電話エリアとなりました。平成22年度は、脊振町頭野、白木、竜作、犬井谷、一谷、鳥羽院下で、携帯電話の鉄塔の建設を予定しています。

### ◎問い合わせ先

神埼市役所 市長公室  
☎ 3710102



▲東鹿路



▲倉谷

## 春の訪れを感じて

3月14日、神埼市ウォーキング大会(神埼市体育協会主催)が、千代田町の城原川周辺で行われました。

参加者は、城原川の土手一面に咲く菜の花を眺めながら約5キロのコースを歩き、春の訪れを感じていました。



## 眼鏡回収ボックスを設置

眼鏡を必要としている発展途上国の方に寄贈するため、不要眼鏡を回収します。

ご家庭で不要になった眼鏡がありましたらお持ちください。

### ○回収ボックス設置場所

神埼市役所 南新館  
千代田・脊振総合支所

### ◎問い合わせ先

神埼ライオンズクラブ事務局  
☎ 5212002

## アルミ缶回収の 収益金を寄付

3月9日、アルミ缶回収で得た収益金の贈呈式が千代田東部小学校で行われ、下村湖人家の北川信幸館長に目録が手渡されました。

贈呈式は、全校集会の中で行われ、「私たちが、一年間かけて集めた収益金を地域の活性化のために役立ててください」との児童代表の言葉と共に、目録が贈られました。

千代田東部小学校では、下村湖人先生の教え「白鳥蘆花に入る」を学校目標の一つに掲げ、ボランティア活動に積極的に取り組まれています。特に、毎週水曜日は、アルミ缶回収の日と決めて活動されています。



## ベルマーク回収で寄贈

脊振中学校の生徒会は、収集したベルマーク(32,400点)を品物に交換して、3月11日、脊振学園に掃除機とDVDプレイヤーを寄贈しました。

生徒会のJRC委員会では、「脊振学園の方々が必要とされる品物を贈ろう」を目標として活動し、脊振学園からのリクエストに応えた品物を贈りました。

代表の弥富なつこさん(JRC部長)は、「ベルマークが付いた商品が年々減っている状況の中、私たちが一生懸命集めたベルマークで買った品物を大切に使用していただけばうれしいです」と話していました。



## 自転車用反射材を寄贈

中学生の事故防止のため、交通安全協会千代田支部(石井輝男支部長)より300個の反射材が千代田中学校へ贈られました。



## 「おひさま大賞」を受賞

県内各市町の地球温暖化対策事業への取り組みを評価する「エコリンピック」が2009年で神崎市が「おひさま大賞」を受賞しました。

これは、神崎市が平成21年度から実施している太陽光発電施設設置補助金制度や公共施設への太陽光発電施設設置が評価されたものです。

また、市ではチームマイナス6%削減にも参加しており、CO<sub>2</sub>削減に積極的に取り組んでいます。

## 海外協力でエチオピアへ

開発途上国の国づくり、人づくりに協力を続けている国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊員として派遣される久富和範さん(神埼町)が、出発の前に3月17日、神埼市長を表敬訪問されました。

久富さんは証券会社に3年間勤務した後、海外ボランティアの道に進むことを決意。出発にあたり、久富さんは「まず土地と人を好きになり、コミュニケーションを深めていきたい」と抱負を語られました。



久富さんは、他の隊員とともにアフリカのエチオピアへ向け、3月22日に日本を出発されました。

## 読書活動でダブル受賞

県教委主催の読書チャレンジ運動で、神崎市立図書館が最優秀賞と優秀賞のダブル受賞に輝き、3月19日、神崎市立図書館で伝達式が行われました。



最優秀賞は「夏休みにゆつくりたくさんの本を読んでみよう」という取り組み。市内の小学校など19団体が連携し457人が参加、読んだ本は3,700冊に上りました。今回は分館を含め3館合同で取り組み、「読書がやっぱり賞」の賞状を職員が手作りするなどの工夫が成果につながりました。

また、「市長さんと一緒に課題図書を読んでみよう」が優秀賞を受賞しました。これは、昨年8月におはなし会を開き、市長も課題図書を朗読。七夕にちなみ、笹の絵に子どもたちの願いを書いた短冊を展示、昔の七夕の様子なども紹介しました。

## 第5回食育推進全国大会

～さが食育フェスタ2010～が開催されます！

6月12日、13日に第5回食育推進全国大会が佐賀市文化会館、佐賀県総合体育館で開催されます。

食育への関心と理解を深め、健全な食生活・豊かな人間形成に寄与することを目的に、子どもやその保護者、食や食育に関わる関係者を対象に毎年6月に内閣府と開催県の共催で行われており、九州では初めての開催です。

さが食育フェスタでは、最近失われつつある家族の「だんらん」にスポットをあて、命を育み、人を支える「食」と家族・地域を包みこむ「うつわ」をキーワードに、佐賀ならではの食体験を盛り込んだ、見て・学んで・食べて・感じる・多彩なイベントを企画されています。

この機会に、あなたと家族の食と食育について考えてみませんか？



○と き 6月12日(土)、13日(日)

1日目、10:30開場

2日目、10:00開場

○ところ 佐賀市文化会館、佐賀県総合体育館

○テーマ

佐賀そう!だんらん～食と「うつわ」のハーモニー～

内 容

1日目:安部司氏講演会、学校給食の展示・試食など

2日目:島田洋七氏講演会、江上栄子氏講演会 など

両 日:県内全市町(20市町)による地域の食育の取組等の紹介ブース出展 など

関連イベント

1日目 18:30～「佐賀の食・ほとめき祭」

佐賀市白山名店街アーケード周辺で、地元食材を使った料理や地酒等の体験(1,000人分、チケット制3枚1組1,000円で販売)

◎問い合わせ先

佐賀県 暮らしの安全安心課 ☎25-7096

神崎市役所 市長公室 ☎37-0102

○退任

千々岩 久外さん(脊振町)



山邊 信弘さん  
(脊振町)



平田 英次さん  
(神埼町)



高柳 陽子さん  
(神埼町)

○再任



花田 かつえさん  
(脊振町)

○新任

4月1日付けで次の方々  
が人権擁護委員として法務  
大臣から委嘱されました。  
市役所、総合支所で、定期  
的に相談所を開設するなど  
の活動を行われています。

人権擁護委員

皆さまの声をお聞かせください！

### 夜の市長室

「夜の市長室」を5月  
から行います。原則第1  
火曜日に行う予定ですが、  
都合により日程を変更  
する場合があります。  
市報、ホームページ等で  
日程をご確認ください。

と き	と ころ
5月25日(火)	神崎市役所
7月 6日(火)	千代田総合支所

※6月は、都合により休みます。

午後6時から8時まで(1人30分程度)

※予約不要です。

当日来庁された先着順で受け付け  
を行います。

◎問い合わせ先 神崎市役所 市長公室 ☎37-0088

### 市長交際費の公表

(平成22年1月～3月分)

項 目	件数	支出額 (円)
弔 慰		
御 祝	2	6,000
激 励	4	29,190
会 費	1	3,000
見舞い		
その他		
計	7	38,190

〈市役所職員の退職〉

島明美(3月31日付)

市民の皆さまの期待に応えるこ  
とができるようがんばりますの  
で、よろしく申し上げます。

(後列右から)  
川原愛積美(保健環境課)  
深川賢輔(保健環境課)  
副島精二(社会教育課)  
佐藤健一(社会教育課)  
貞包拓馬(税務課)

(前列右から)  
岡まり子(保健環境課)  
池田侑弥(高齢障害課)  
執行祐恒(千代田・産業建設課)  
江崎智里(建設課)

新規採用職員紹介



## 軽自動車税の減免を拡充します

身体又は精神に障害があり、歩行することが困難である方のために使用されている軽自動車(バイクを含む)について、一定の要件を満たした場合、申請により軽自動車税の減免を受けられます。

平成22年度からは、身体障害者等本人所有の軽自動車等に加え、新たに身体障害者等の家族(生計を一にする者)が所有する軽自動車(バイクを含む)も減免の対象となります。

※減免は身体障害者等1人に対し1台に限り(普通車を含む)。

※平成22年度軽自動車税の納期限は5月31日です。軽自動車税の減免を受けようとする方は、納期限前7日までに、下記のものをご持参の上、税務課窓口で減免の申請をしてください。



### 減免の申請に必要なもの

- ① 軽自動車税納税通知書
  - ※5月10日頃送付予定です。
  - 減免申請をされる場合は、納付はしないでください。
  - ② 身体障害者手帳(戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)
  - ③ 運転免許証(運転される方のもの)
  - ④ 自動車検査証
  - ⑤ 認印
- ※本人所有・本人運転以外の軽自動車等については、このほかに通院証明などが必要となりますので、お問い合わせください。

※前年度に減免の対象となった軽自動車税については、前年度以前に提出された減免申請書の内容に変更がない限り、引き続き減免されますので手続きは不要です。

ただし、平成22年度新たに普通車の減免申請をされる方は、軽自動車税の減免の継続を中止する必要がありますので、お問い合わせください。

### ◎問い合わせ先

神崎市役所 税務課  
☎3710114

## 交通会議の

### 会議録を公開

神崎市地域公共交通活性化協議会では、平成22年7月に2年目を迎える巡回バス実証運行について、利用者をはじめ市民の皆さんからいただいたご意見や要望を整理し、新運行計画(ルート見直し、フリー乗降区間など)の検討を行っています。

これからも、市民の皆さんに便利で利用しやすく、持続可能な公共交通機関となるよう利用促進に向けた検討を重ねていきます。詳しくは、決まり次第お知らせします。



現在、3月26日開催分の会議録などを公開しています。

### ○公開場所

- ・ 神崎市役所 市長公室
- ・ 各総合支所 総務企画課
- ・ 市ホームページ

○公開期間 5月31日(月)まで

### ◎問い合わせ先

神崎市役所 市長公室  
☎3710102

## 行事予定表

日	曜	催物	開演	入場方法	主催
5/2	日	深堀リズムダンス発表会	9:30	無料	深堀リズムダンス ☎53-2275
5/8	土	日舞 志寿利会 おさらい会	12:00	無料	志寿利会 中村 ☎44-5032
5/16	日	歌謡サロン サイドB カラオケ発表会	9:30	無料	サイドBカラオケ愛好会 ☎44-4950
5/20	木	いきいき大学	10:00	会員 (年会費1,000円)	神崎市教育委員会 ☎44-2731
5/23	日	ピアノ発表会	13:30	無料	御厨 ☎26-8990

※催物の内容等については、主催者へお問い合わせください。

◎問い合わせ先 千代田文化会館「はんぎーホール」 ☎44-2051 (休館日：月曜日)

## 千代田文化会館 「はんぎーホール」

有料広告

有料広告

### 和田記念病院 (内科・消化器内科・通所介護)

佐賀県神崎市神崎町尾崎 3780 ☎0952-52-5521 FAX 0952-53-5567

### 介護老人保健施設うぶすな (入所・短期入所・通所リハビリテーション)

#### うぶすな居宅介護サービス

佐賀県神崎市神崎町永歌 1021 ☎0952-52-8990 FAX 0952-52-3290

### 和田医院 (内科・胃腸科内科・小児科)

佐賀県神崎市神崎町神崎 293 番地 ☎0952-52-2021 FAX 0952-53-3993

### ごんどう耳鼻咽喉科 (耳鼻咽喉科・アレルギー科)

佐賀県神崎市神崎町田道ヶ里 2226-1 ☎0952-55-7001 FAX 0952-55-7002

医療法人  
**久和会**  
理事長 和田 達郎

## 地上デジタル放送を受信するための 簡易チューナーの無償給付等を支援します

総務省では、経済的な理由等で地上アナログ放送から地上デジタル放送に移行することが難しい世帯に対する支援を平成22年度も引き続き行います。

### (1) 支援の対象となるのは？

以下の世帯の中でNHKの放送受信料が全額免除となっている世帯です。

- ①生活保護などの公的扶助を受けている世帯
- ②障がい者がいる世帯で、かつ世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯
- ③社会福祉事業施設に入居し、自らテレビを持ち込んでいる世帯

### (2) 受けられる支援の内容は？

地上デジタル放送を受信するための「簡易チューナー」の無償給付、訪問設置を行います。アンテナ改修等が必要な場合にはその支援も行います。また、共同受信施設やケーブルテレビを利用されている場合には、その改修経費として支援を受ける世帯が負担する額の給付を行います。

### (3) 申込期間は？

平成22年7月2日(金)までです。

- ※支援の申込みには、NHKと受信契約を結び、全額免除の適用を受けることが必要です。
- ※ご自身で購入したチューナー、アンテナ等の費用を清算することはできません。

### ◎問い合わせ先

総務省 地デジチューナー支援実施センター  
☎0570-033840  
上記の番号が繋がらない場合は  
☎044-969-5425  
(平日)9:00～21:00  
(土・日・祝日)9:00～18:00

## 65歳未満の方の公的年金所得に係る 市県民税の徴収方法が変わります

65歳未満の方で給与所得と公的年金所得があり、住民税(市県民税)を給与から特別徴収(天引き)により納付していただいている方は、平成22年度税制改正により、「公的年金所得分も合算して、給与から特別徴収する」ことになりました。

ただし、届け出により「公的年金所得に係る住民税」を「普通徴収(納付書・口座振替)」で納付することもできますので、希望される方は、税務担当窓口で手続きをお願いします。

### ◎問い合わせ先

神崎市役所 税務課 ☎37-0114  
千代田総合支所 市民福祉課 ☎44-4265  
春振総合支所 市民福祉課 ☎59-2111

## 市全域がケーブルテレビの視聴エリアになります

神崎市では、ICTふるさと元気事業を活用し、佐賀シティビジョン(株)(ぶんぶんテレビ)のケーブルテレビエリア拡大を支援し、神崎市全域にケーブルテレビの整備を行います。

これにより、市内のブロードバンド環境の格差と地上デジタルテレビの受信格差の是正が図られ、また、地域チャンネルを活用した行政情報伝達が充実します。

- サービス開始 平成23年4月から(予定)
- 加入予約開始 平成23年1月から(予定)

### ◎問い合わせ先

神崎市役所 市長公室 ☎37-0102



## 神崎市中央公民館

# 土曜の夜のミュージックタイム

土曜の夜は、音楽でくつろぎませんか！  
5月は、「尺八、横笛、ほら貝の演奏」で楽しんでいただきます。

### [出演者から一言]

尺八曲から、民謡、唱歌、歌謡曲、ポピュラーまでバラエティに満ちた演奏です。  
お楽しみください。

親子で、ご家族で、また、お友達とお誘いあわせの上、ぜひご参加ください!(入場無料)。



- と き 5月8日(土)  
19:00～20:00
- と ころ 神崎市中央公民館  
ロビー
- 内 容 尺八、横笛、ほら貝の演奏  
「春の海」「夢一夜」  
「ブルーライト・ヨコハマ」他
- 出 演 者 神崎 竹笛3人衆  
(花田、馬場、川副)

◎問い合わせ先 神崎市中央公民館 ☎53-2325